

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年!



# さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年3月3日 文責:校長 森川 稔



## 3月、まとめの月です!

春の訪れを感じる季節となり、いよいよ今年度の締めくくりの時期、3月を迎えました。子どもたちはこの一年間、さまざまな経験を通して大きく成長しました。学習に取り組み、友だちと助け合い、時には困難に立ち向かいながら、一步一步進んできた姿はとても頼もしく感じられます。

卒業や進級という次のステージに子どもたちは向かおうとしています。これまで積み重ねてきた努力や学びを自身に変え、新たな一步を踏みだしてほしいと願っています。私たち教職員も、子どもたちが安心してあらたなステージに進めるよう、最後までしっかりと支えてまいります。今月もどうぞよろしくお願いします。



## ごみひろい活動

2月22日(土)に田平町まちづくり協議会主催の「歩きながらごみひろおうかい」が行われました。集合場所となった本校には、まちづくり協議会、地域企業、地域・保護者、児童生徒、教職員など多くのみなさんが集まり開会行事が行われました。

その後、3~4kmに設定された3つのコースに分かれて、ウォーキングをしながらゴミ拾い活動を行いました。普段何気なく通っている校区内の道路や歩道も、ゆっくり歩きながら見てみると、たばこやビニル袋、ペットボトルなどいろいろなゴミが捨てられていて、まち協の方が準備して下さっていた金ばさみを使ってたくさん拾っていききました。自分たちの住む地域をきれいにしていこうという気持ちとともに、公共マナーの大切さを感じる時間となりました。とても冷え込みが厳しい日でしたが、終わった後はなにか心がほっこりあたたまりました。



## 園児のみなさんを招いて

27日（木）にお隣の花園こども園のみなさんを招待して1年生が交流学習を行いました。先日の入学説明会では、5年生と一緒に活動して楽しみましたが、来年度から1年生となる園児のみなさんに少しでも学校の様子を知ってもらおうと、1年生がいろいろなゲームなどを企画して進行しました。



それぞれに自己紹介をしたあと、1年生が学校での生活の様子について自分たちで描いた絵を見せながらわかりやすく説明しました。次に園児の手を引いて学校の中を案内していました。説明する姿はすっかりお兄さん、お姉さんの表情でした。最後はじゃんけん列車などのゲームで大盛り上がりでした。

一年前は園児のみなさんと同じような立場だった1年生も、この一年間で大きく成長しました。小学校入学にあたって、幼保小の連携がとても大切であるといわれ、職員間でも今後交流を図っていく予定です。

あらためて4月、11名の園児のみなさんの入学がとても楽しみです。



## 焼き物体験

4年生は、社会科の学習「焼き物を生かしたまちづくり」で、学校横で活動されている焼き物教室に行き、焼き物体験をさせていただきました。子どもたちは、訪問前から焼き物づくりをとっても楽しみにしていました。

授業では、波佐見焼の歴史や作り方について調べていたので、その作り方との違いなどを考えながら取り組むことができていました。今回は、手で土を練りながら形にしていく手法を教えてくださいました。初めて経験した児童も、コツをつかむと数十分程度でお皿の形を作りあげることができていました。土の状態から、形ができ、それが焼き物になるまでの過程を体験できる施設が学校敷地内にあるのは、とても恵まれている環境だと思います。

焼き物体験を通して、地域の方との交流も大切にしていきたいと思います。乾燥をさせて素焼きが終わると、次は絵付けに入ります。子どもたちは、早く絵を付けたくて仕方がない様子です。



田平東小HPはこちらから→

